

「ジオパークと地域資源」の創刊

Launching a new journal "Geoparks and Regional Resources"

*目代 邦康¹、栗原 憲一²、井口 博夫³、熊谷 誠⁴、先山 徹³、鈴木 雄介⁵、Chakraborty Abhik⁵、豊田 徹士⁶、新名 阿津子⁷、廣瀬 亘⁸、堀内 悠⁹、松原 典孝³

*Kuniyasu Mokudai¹, Ken'ichi Kurihara², Hiroo Inokuchi³, Makoto Kumagai⁴, Tohru Sakiyama³, Yusuke Suzuki⁵, Abhik Chakraborty⁵, tetsushi toyota⁶, Atsuko Niina⁷, Wataru Hirose⁸, Yu Horiuchi⁹, Noritaka Matsubara³

1.自然保護助成基金、2.北海道立博物館、3.兵庫県立大学、4.白滝ジオパーク、5.伊豆半島ジオパーク、6.おおいと豊後大野ジオパーク、7.公立鳥取環境大学、8.北海道立地質研究所、9.おおいと姫島ジオパーク

1.Pro Natura Foundation Japan, 2.Hokkaido Museum, 3.University of Hyogo, 4.Shirataki Geopark, 5.Izu Peninsula Geopark, 6.Oita Bungo-Ohno Geopark, 7.Tottori University of Environmental Studies, 8.Geological Survey of Hokkaido, 9.Oita Himeshima Geopark

「ジオパークと地域資源」は、ジオパークの理念を共有し実践をする住民、研究者、行政担当者、観光業者、教員、政治家、ナチュラリストなどが、地域や既存の専門分野の枠を超え、現代における諸問題の解決をはかる新たな分野の開拓を目指して、学際的に地域資源の保全と活用の有用性を自由に論ずる場として創刊されたオープンアクセスの雑誌である。編集委員会は各地のジオパークで働く専門員や関連分野の研究者で構成されている。この雑誌は、日本のジオパークに関する議論の蓄積に貢献するものである。

キーワード：オープンアクセス、サイエンスコミュニケーション、パブリックアクセス

Keywords: open access, science communication, public access